

| | | | |
|--|--------------|----|-------|
| 研究課題 (テーマ) | 新規製剤原料の作製と評価 | | |
| 研究者 | 所属学科等 | 職 | 氏名 |
| 代表者 | 医薬品工学科 | 教授 | 村上 達也 |
| | 医薬品工学科 | 教授 | 竹井 敏 |
| | 医薬品工学科 | 教授 | 大坂 一生 |
| 研究結果の概要 | | | |
| <p>村上研究室では、リポタンパク質に含まれるタンパク質の各種変異体および部分ペプチドを作製し、リン脂質と混合して多様な脂質ナノ粒子を得た。それらの中から、ヒト角膜上皮細胞に対して細胞傷害性を示すことなく高い親和性を示す類縁体を見出した。</p> <p>竹井研究室では、水溶性レジストによるフォトリソグラフィやガス透過性金型によるナノインプリントリソグラフィを用いたライフサイエンス・ヘルスケア機能材料を研究し、医薬品製剤材料分野への新展開を図った。</p> <p>大坂研究室では、点眼剤や貼付剤等の成分の浸透性を評価するために、動物切片中の薬剤等を高感度に検出して局在分析できるマトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析イメージング法 (MALDI/MSI) を確立した。また、浸透した成分の量を評価するために、切片に内部標準試薬を均一に噴霧して MALDI/MSI を行う手法について検証を行った。</p> | | | |
| 今後の展開 | | | |
| | | | |